

取扱説明書

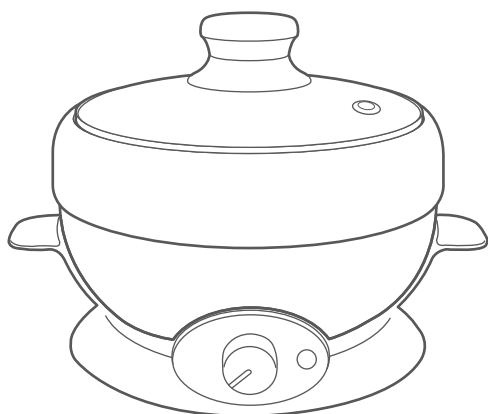
ELECTRIC POT

電気鍋

おひとりさまカット野菜鍋

品番

AEP-174



- この度は本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよくお読みの上正しくご使用ください。
- 取扱説明書及び保証書は大切に保管しいつでも見られるようにしてください。
- ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

安全上のご注意	1-2
おひとりさまカット野菜鍋について	3
各部のなまえ	4
付属品の取扱いについて	5
ご使用方法	6-7
お手入れ	7-8
故障かな?と思ったら/仕様	9
アフターサービス	10
保証書	裏表紙

保証書付

この取扱説明書（裏表紙）には保証書が
ついています。必ず捺印をお受けください。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。


This appliance is designed for domestic use in Japan only
and can not be used in any other country.


安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

 **警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

本製品は調理を目的として一般家庭用に設計された製品です。これ以外の用途では使用しないでください。

警告

- 本製品を修理、分解、改造を絶対にしないでください。
発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。
- 本製品をコンセントのすぐ下に設置しないでください。
事故の原因になります
- スプレー缶や石油ストーブ、火気厳禁扱い物を本体の近くに置かないでください。
爆発・火災の原因になります。
- 他の器具とコンセントを併用して使用しないでください。
他の器具とたこ足配線で併用すると、分岐コンセント部が異常発熱し、火災の原因になります。
- 本製品で天ぷらなどの揚げ物をしないでください。
ヤケド・火災の原因になります。
- 本体に水をかけないでください。水のかかる恐れのある場所では使用しないでください。
漏電して感電・ショートなどの原因になります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。
- 小さなお子様や身体の不自由な方など補助を必要とする方だけの使用や、幼児の手の届くところでの使用はしないでください。また、お子様が本製品で遊ばないよう必ず保護者の方が注意するようにしてください。
ヤケド・感電・ケガの恐れがあります。
- 電源コードや電源プラグを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったりねじったり、重いものを載せたり、たばねたりしないでください。
傷んだまま使用すると感電・ショート・火災の原因になります。
- コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
感電・ショート・発火の原因になります。
- 電源コードが破損した場合、ご自分で修理しないで必ず弊社アフターサービスへ修理を依頼してください。
発火や感電・けがをする恐れがあります。



禁止



プラグを抜く

⚠ 注意

- ベンジン、シンナーで拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
感電・引火・爆発の恐れがあります。
- 水平でない場所や不安定な場所に置かないでください。
故障・事故・ケガの原因になります。
- 燃えやすいものを本体の上のせて使用しないでください。
火災の原因になります。
- 熱に弱い敷物の上や壁や家具の近くで使用しないでください。
熱によって敷物や壁面、天井面、家具等を傷め、跡がついたり、変色・変形の原因になります。
- ステンレス鍋をガスコンロなどの直火にかけないでください。
鍋が傷んだり、変形して使用できなくなります。
- ステンレス鍋の底が水などでぬれている場合は、底をしっかりと拭き取ってください。
感電・ショートの原因があります。
- ステンレス鍋で焼き肉などをしないでください。
鍋料理(煮る・茹でる)専用です。炒めものには適していませんので鍋が傷む原因になります。
- ガラスフタを使用する場合、蒸気穴から出る蒸気に触れないように注意してください。
ヤケドの恐れがあります。
- ヒーターで直接調理を行ったり、付属しているステンレス鍋、ガラスフタ以外を使用しないでください。また、他の機器に使わないでください。
感電・故障の原因になります。
- ふきこぼれに注意してください。万一ふきこぼれてしまった場合はすみやかにつまみを「切」にしてコンセントを抜き、高温部が冷めてからしっかり拭き取ってください。
感電・ショート・火災・発火・ヤケドの原因になります。
- 缶詰や瓶詰などを直接加熱しないでください。
破裂したり赤熱してヤケド・ケガをする恐れがあります。
- 使用中や使用直後は高温部に触れないでください。
高温になっているのでヤケドする恐れがあります。
- お手入れは、必ず電源プラグを抜き、十分に冷めたことを確認してからおこなってください。
感電・ヤケドの原因になります。
- ガラスフタの使用や使用直後は急激に冷やしたりしないでください。
フタが割れてヤケド・ケガをする恐れがあります。
- ガラスフタをずらして鍋に被せたり鍋に立て掛けたりして使用しないでください。
熱の分布が不均等になりフタが割れてヤケド・ケガをする恐れがあります。
- 空焚きはしないでください。
故障の原因になります。
- 使用中は本体から離れないでください。
加熱しすぎると吹きこぼれたり、調理物がこぼれたり、発火する恐れがあります。必ず本体の様子を見ながら使用してください。
- 正常に運転しなくなった場合は、直ちに運転を停止して電源プラグを抜き弊社アフターサービスにご連絡ください。(P.10参照)
そのまま運転を続けると、発火して火災等の原因になります。
- 本製品は室内用及び家庭用です。屋外や業務目的で使用しないでください。
故障の原因になります。
- 本製品は外付けタイマー類による使用、及びIoTなどによる遠隔操作を想定して作られていません。
誤作動・故障・事故の原因になります。



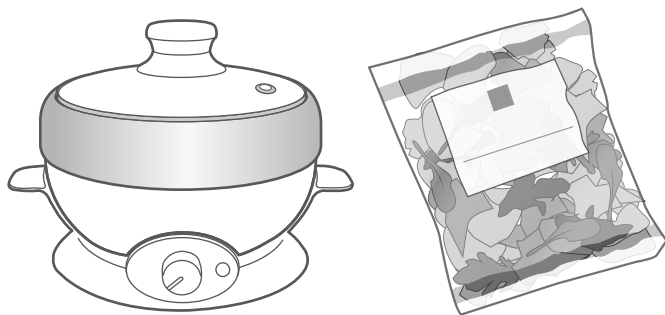
禁止



プラグを抜く

- 電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。
感電・ショートして発火する原因になります。

おひとりさまカット野菜鍋について



電気鍋「おひとりさまカット野菜鍋」は、市販のカット野菜（1人分）を使って調理するのにちょうど良いサイズで設計された電気鍋です。一人暮らしの方にとってカット野菜は

- 調理の手間が省ける
- 価格が安定している
- どこでも購入できる
- 生ゴミが減る

などのメリットがあり、かつ様々な野菜をとることができるので、栄養面でも嬉しいことがいっぱいです。

さらに近年種類が豊富になった「鍋の素」を利用すれば、味つけのベースにだしを取る必要がないため、コツいらずで本格的な味わいに仕上がります。

「おひとりさまカット野菜鍋」で手軽に健康的な鍋料理をお楽しみください。

「おひとりさまカット野菜鍋」の調理のコツ

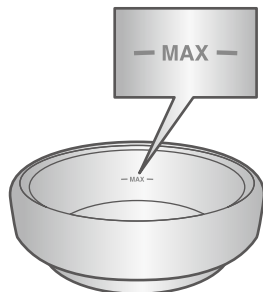
●固形タイプの鍋の素を使う場合

鍋の素のパッケージなどに記載されている水の分量でよく煮溶かしてから、野菜などの材料を入れてください。特にうどんなどの麺類を入れる場合、溶けきれていない鍋の素の上に麺類をのせると焦げつきやすくなります。溶かす時間を短縮したい場合は、お湯の中に麺を入れ、その上に固形の鍋の素を入れるとお手入れが比較的楽になります。

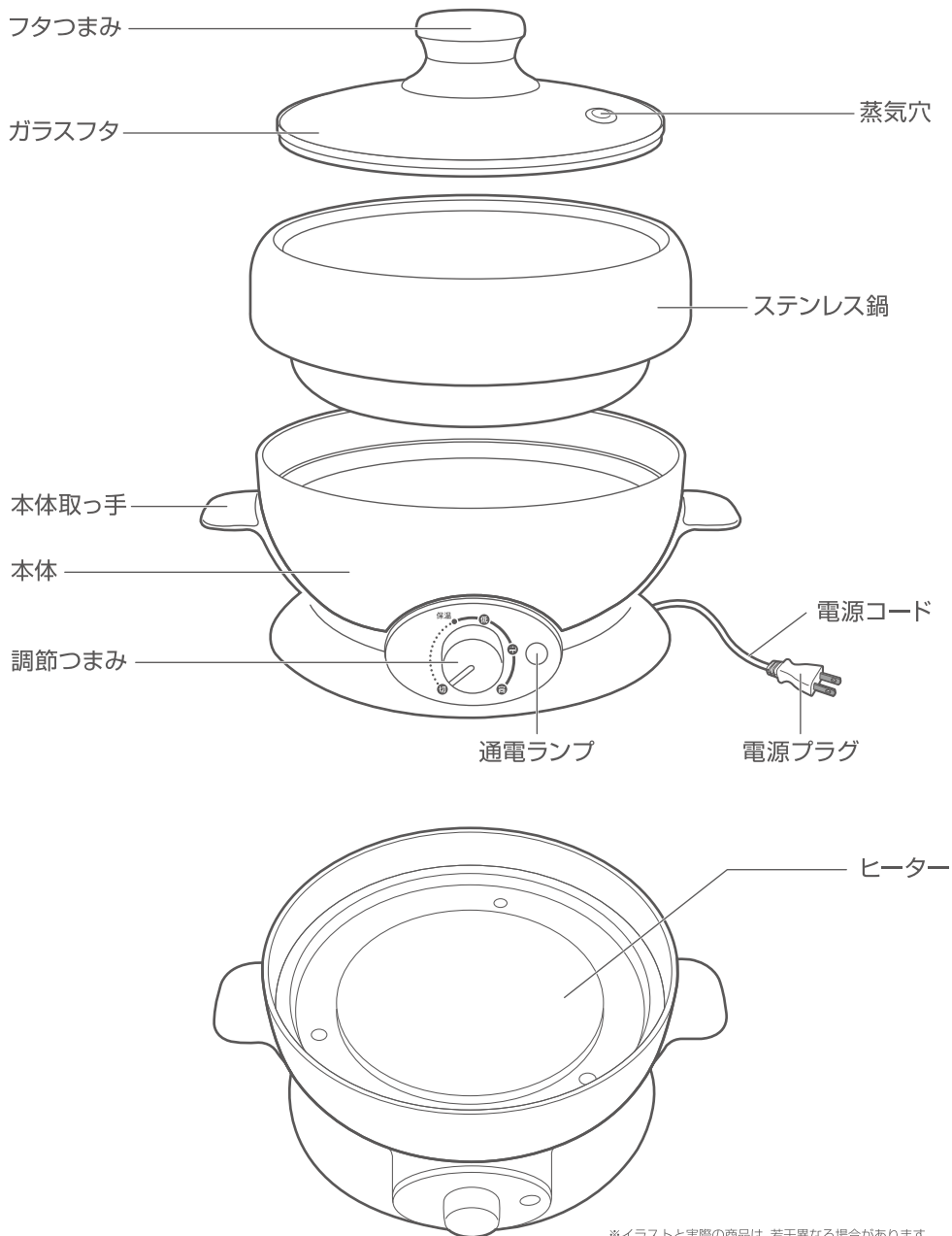
●ガラスフタの使い方

早く水を沸騰させたい場合は付属のガラスフタを被せて使用してください。ステンレス鍋のMAXラインを超して水を入れた場合は吹きこぼれやすいのでご注意ください。調節を弱くしていても、フタをして加熱した場合は吹きこぼれることがあります。

また、MAXライン以下でも材料や調味料を入れている場合は吹きこぼれることがあります。料理の内容に応じて様子を見ながら調節してフタを上手に活用してください。



各部のなまえ



※イラストと実際の商品は、若干異なる場合があります。

付属品の取扱いについて

本製品には専用の「ステンレス鍋」「ガラスフタ」が付属されています。下記の注意を守ってお使いください。

ステンレス鍋について

- 空焚きをしないでください。
- 直火にかけたり、電子レンジに入れて使用しないでください。
- 焼肉・野菜炒めなど炒め物調理に使用しないでください。
- 調理物やに水気を残したままで放置しないでください。
- 金属製のヘラや串、ナイフなど鋭利な器具を使わないでください。
- 調理中は目を離さず、吹きこぼれないようにご注意ください。
- 食器洗い機、食器乾燥機は使用しないでください。
- お手入れはP.8を参考にして清潔にお使いください。

ガラスフタについて

- 直火にかけたり、電子レンジに入れて使用しないでください。
- 高い所から落とすなどの衝撃を与えないでください。
- ガラスは割れやすい物です。傷が付きますと思わぬ時に破損してケガをすることがありますので、お手入れや使用時は丁寧に扱ってください
- 傷の入った物は思わぬ時に破損することがありますので、使用しないでください。
- 破損すると鋭利な破片となります。危険ですので、十分注意して取り扱ってください。
- 使用中、使用直後は熱くなっています。ミトンなどを使って、必ずフタつまみを持って扱ってください。
- 加熱後急激に冷やすと割れる恐れがあります。
- 本体に立て掛けながら使用したり鍋からズラして使用するとガラスフタの温度が不均一になり割れやすくなります。
- 破損した場合、破片が細片となって激しく飛散するのでご注意ください。
- ガラスフタの蒸気穴から出る蒸気には触れないでください。
- 使用中にガラスフタを開ける際は蒸気にご注意ください。
- 洗浄する場合は、柔らかいスポンジに中性洗剤をつけてご使用ください。
洗うときは、研磨剤入りや、金属のたわし、クレンザーなどを使用しないでください。
- 食器洗い機、食器乾燥機は使用しないでください。
- お手入れはP.8を参考にして清潔にお使いください。

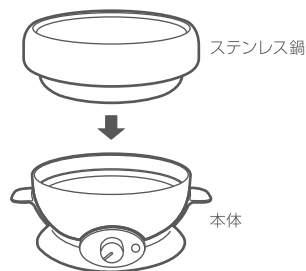
ご使用方法

1. ステンレス鍋を本体にセットする

鍋底面とヒーターがしっかりと密着するようにしてください。
調理物の中にいたら、必要に応じてガラスフタをセットします。

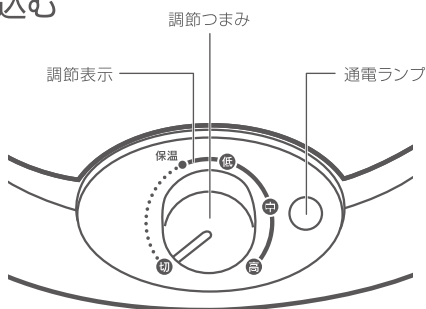
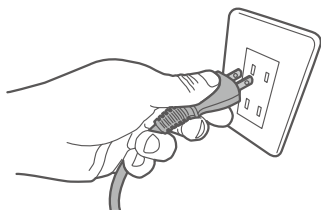
⚠ 注意

- ステンレス鍋の底面、ヒーターの表面は常にきれいな状態で使用してください。
- ステンレス鍋底面に水がついてしまった時は、必ず拭き取ってからヒーターにセットしてください。感電、ショート可能性があります。



2. 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグを差し込む前に、調節つまみが「切」になっていることを確認してください。



3. 調節つまみを適切に設定し調理する

□通電ランプについて

- ・通電時には赤色に点灯します。
- ・使用中、ランプがついたり消えたりしますがこれは温度調節をしている為で、故障ではありません。

□調節つまみについて

- ・時計回りに回し「高」の位置に合わせると早く沸騰し、「低」の位置に合わせるとゆっくり沸騰します。
- ・一般のガスコンロなどのように、調理具材の様子を見ながら調節をおこなってください。
- ・低、中、高はあくまで目安です。「切」で電源を切った状態になります。
- ・「保温」の位置に合わせると55～60℃くらいをキープします。

⚠ 注意

- 本体に鍋がセットされていない状態で通電しないでください。
- 初めてご使用になる時、煙やにおいが出ることがありますが、異常ではありません。ご使用に伴い、出なくなります。
- ガラスフタは必ずフタつまみを持って扱ってください。ガラスが高温になり、ヤケドをする恐れがあります。
- ガラスフタの蒸気穴から出る蒸気には触れないでください。ヤケドの恐れがあります。

ご使用方法 (つづき)

4. 調理が終わったらつまみを「切」に戻し 電源プラグをコンセントから抜く

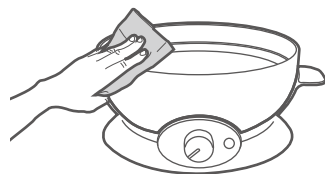
お手入れは、本体および各部が冷えたことを確認してからおこなってください。

お手入れ

お手入れするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて
本体や各部が十分に冷えたことを確認してからおこなってください。

1. 本体のお手入れ

付着した油や汚れなどは、よく絞った布巾やキッチンペーパーで
拭き取ってください。

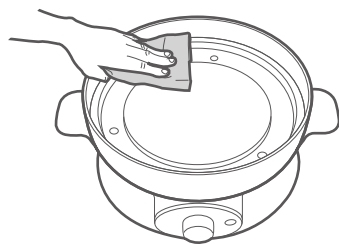


⚠ 注意

- 水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。

2. ヒーターのお手入れ

ヒーターに汚れが付着した時は、よく絞った布巾や
キッチンペーパーで拭き取ってください。
ヒーターの周りに入り込んだ料理カスなどは、竹グシなどで
きれいに取り除いてください。



⚠ 注意

- 水洗いは絶対にしないでください。故障の原因になります。
- 汚れが付着したまま使用しないでください。

お手入れ (つづき)

3. ガラスフタのお手入れ

台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗い、よくすすいだ後乾いた布で水分を拭き取ってください。

⚠ 注意

- ガラスフタは割れものです。洗浄やご使用時は丁寧にお取扱ってください。
- 食器洗い機、食器乾燥機は使用しないでください。
- ガラスフタは急激に冷やすと割れる可能性があります。
- ガラスに傷がついていたら、使用をやめてください。
調理中や持ち運び時にフタが割れる恐れがあります。



4. ステンレス鍋のお手入れ

本体から取り出し、台所用中性洗剤を含ませたスポンジで丸洗いします。
洗剤が残らないようにすすいだ後、乾いた布で水気を取りよく乾燥させてください。

上記のお手入れをしても、水道水に含まれるミネラルなどの影響により、ステンレス鍋の内側に白っぽい汚れがつく場合がありますが、人体に影響はありません。
気になる場合はクエン酸を使って汚れを落とすことができます。

詳しい方法は購入されたクエン酸に記載されている容量・方法などを参考にお試しください。

⚠ 注意

- 使用后十分に冷めたことを確認したら、早めにお手入れしてください。
そのまま放置したり、水を入れたままの状態にしておかないでください。
- 金たわしなど、表面を傷つけるものは使用しないでください。
調理中に食材が引っ付きやすくなる可能性があります。



故障かな?と思ったら...

使用方法を間違えたりすると次のような症状が起こる事があります。

お買い上げの販売店、または弊社アフターサービスにご相談になる前に、下記の表で不具合内容をチェックしてください。

症状	原因	処置・確認
通電しない 調理物が加熱されない	電源プラグがコンセントに差し込まれていませんか？	電源プラグを正しく差し込んでください。
	調節つまみが「切」のままになっていませんか？	調節つまみを回してください。
	ブレーカーが落ちていませんか？	タコ足配線をせず、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
通電ランプが使用中で消える	温度調節装置（サーモスタット）が作動しています。	温度調節の為、電源が自動で入切します。故障ではありません。
調理にとっても長い時間がかかる	ステンレス鍋がしっかり本体にはまっていますか？	ステンレス鍋をしっかりと本体にはめて底がヒーターに密着するようにしてください。

上記を調べた上で解決できなかった場合は、お買い求めの販売店、もしくは弊社アフターサービスまでご連絡ください。（商品の不具合状況をできるだけ具体的にお伝えください。）

仕様

品番	AEP-174	コード長さ	約1.0m
電源	AC100V 50/60Hz	材質	本体:スチール、PBT樹脂 ポリプロピレン ステンレス鍋:ステンレス ガラスフタ:強化ガラス、PBT樹脂 ステンレス
消費電力	650W		
外形寸法	(約)W230×D195×H165(mm)		
質量	(約)1.3kg <small>※ステンレス鍋、ガラスフタ 装着時の質量</small>	付属品	ステンレス鍋・ガラスフタ

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

- *保証期間中は、商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参、または弊社にご連絡ください。保証書の記載内容により無料修理致します。
- *保証期間が過ぎているときは、弊社にご連絡、ご相談ください。
- *保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、または語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

- *この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

- *保証書は必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- *保証期間はお買上げから1年間です。

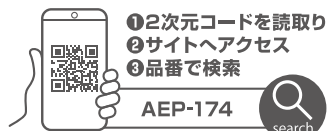
修理・部品購入のお問い合わせ

ご連絡していただきたい内容

- 品名
- 品番
- お買上げ日
- 故障の状況
(できるだけ具体的に)



2次元コード



- ①2次元コードを読み取り
- ②サイトへアクセス
- ③品番で検索

AEP-174



※品番は表紙、保証書に記載あります。

修理に関するお問い合わせ

0120-350352

部品購入に関するお問い合わせ

0587-22-5353

インターネット販売

www.apix-direct.jp

営業時間：(平日) 月曜日～金曜日
※祝祭日を除く

午前10:00～11:30
午後 1:00～ 5:00

※混雑時には繋がりにくい場合があります。
繋がらない場合は下記番号におかけください。

予備回線：0587-38-5320

ご使用の回線(IP電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

廃棄について

廃棄処分をされる場合はお住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないでください。